中学歴史プリント（基礎確認）
奈良時代 No.16

名前

得点 ／16

1回目　2回目

1 律令制において、中央から派遣された国司のもとで、現地の有力な豪族が任命された役職を何という？
① 里長　② 惣領　③ 国司　④ 郡司

2 唐だけでなく、ペルシャなどからシルクロードを経由して日本に影響を与えた地域の文化を何という？
① 中央アジア　② 東アジア　③ 西アジア　④ 東南アジア

3 正倉院にゆかりの品々がおさめられている、奈良時代の天皇は誰？
① 天武天皇　② 聖武天皇　③ 孝徳天皇　④ 桓武天皇

4 743年に出され、開墾した土地を永久に私有することを認めることで、土地の私有化を広めた法律を何という？
① 墾田永年私財法　② 三世一身法　③ 大化の改新　④ 大宝律令

5 奈良時代、租庸調の税を納める際に、荷物の内容や送り主などを記すために使われた木製の札は何という？
① 木簡　② 戸籍　③ 正税帳　④ 計帳

6 律令制において郡司に任命された、その土地に古くから勢力を持つ有力者を何という？
① 渡来人　② 百姓　③ 豪族　④ 貴族

7 大伴家持らが編纂に関わったとされる、現存する日本最古の和歌集を何という？
① 新古今和歌集　② 万葉集　③ 古今和歌集　④ 懐風藻

8 律令制度において、神祇官と共に二官の一つとして行政の統括を担った機関を何という？
① 神祇官　② 検非違使　③ 弾正台　④ 太政官

9 行基が協力したことでも知られる、聖武天皇が国家の安泰を願って奈良に造営した巨大な仏像を何という？
① 法隆寺の釈迦三尊像　② 東大寺の大仏　③ 薬師寺の仏像　④ 興福寺の仏像

10 戸籍に基づいて6歳以上のすべての人々に田地を分け与え、そのかわりに税を徴収する制度を何という？
① 戸籍法　② 租庸調　③ 庚午年籍　④ 班田収授法

11 律令制度のもと、中央政府から地方に派遣されて郡司を指揮し、各地の統治を担当した役人を何という？
① 太宰帥　② 郡司　③ 国司　④ 里長

12 奈良時代の班田収授法において、政府が戸籍に基づき土地（口分田）を分け与える対象となったのは何歳以上の男女？
① 6歳以上　② 17歳以上　③ 15歳以上　④ 21歳以上

13 奈良時代、政府の統制が強まるなかで、僧が民衆の間を巡り歩いて広め、深い信仰を集めた宗教を何という？
① 仏教　② 道教　③ 儒教　④ 神道

14 令制国に派遣され、徴税や裁判といった地方の行政を担った官吏を何という？
① 郡司　② 里長　③ 国司　④ 防人

15 奈良時代、聖武天皇が仏教による国家の守護を目指して、国分寺の総本山として都に建立させた寺院は何という？
① 唐招提寺　② 東大寺　③ 興福寺　④ 法隆寺

16 朝廷が令制国ごとの土地の由来や産物などを記録させた地理書を何という？
① 万葉集　② 日本書紀　③ 古事記　④ 風土記

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「奈良時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.16 奈良時代

言えた　／16

① 隠す
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う
解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	「郡司」は、地方の行政単位である郡の実務責任者です。	4 郡司	□
2	唐には西アジアのペルシャ文化やインドの仏教美術などが流入しており、それらは日本が派遣した遣唐使などを通じて日本にも伝わり、東大寺の正倉院に収められている宝物の中に、ガラス器や独特の模様が施された品々として確認できます。	3 西アジア	□
3	聖武天皇は、各地に国分寺を建て、東大寺には大仏を造立しました。	2 聖武天皇	□
4	政府は、743年に「墾田永年私財法」を制定しました。	1 墾田永年私財法	□
5	木簡は主に松や杉などの板を薄く削って作られ、墨で文字が書かれました。	1 木簡	□
6	終身制であったため、現地の地盤を持つ豪族たちがその地位を世襲的に継承することが一般的でした。	3 豪族	□
7	万葉集は、現存する日本最古の和歌集です。	2 万葉集	□
8	太政官は、八省を統括し、国政の運営を担当する最高機関です。	4 太政官	□
9	「東大寺の大仏」は、鎮護国家の精神を象徴する巨大な銅像です。	2 東大寺の大仏	□
10	班田収授法は、6歳以上の男女に口分田という田地を貸し与え、その人が亡くなれば国に返させる制度です。	4 班田収授法	□
11	国司は都から派遣された貴族階級の官僚で、現地の有力者である郡司を指導し、税の徴収や戸籍の管理、治安維持を行いました。	3 国司	□
12	戸籍を6年ごとに作り直し、6歳以上の男女に対して、身分や性別に応じた広さの口分田を貸し出しました。	1 6歳以上	□
13	当時の仏教は、国家の公的な儀式のみならず、次第に一般民衆の生活や心にも浸透していきました。	1 仏教	□
14	国司は、国府を拠点として、租庸調の徴収や公共事業、裁判など地方における行政実務を一手に担いました。	3 国司	□
15	聖武天皇の命により、各国の国分寺を束ねる総本山として建設されました。	2 東大寺	□
16	風土記には、その土地の名前の由来、特産物、地形、古い伝承などが詳しく記されています。	4 風土記	□

言えなかった用語ノート